

「ご挨拶」



牧師 全聖三  
(在日大韓基督教会・布施教会)

## 「神の溢れる愛」

私が浪速教会「愛の家」の働きに参加してもう25年が過ぎました。月に一度の説教奉仕であります。ここに神の溢れる愛が流れていることを証します。かつて神の預言者エリヤが告げた御言葉のように「壺の粉は尽きることなく、瓶の油もなくならなかった。(列王記上 17:16)」とあるようにホームレスの方々への神の糧は尽きることなく与え続けています。人間の目には実に不思議です。でも誰かがささげ、誰かが働きをしてこそ、この業が続けられて来ました。ささげられた手を主はすべて知っておられます。スタッフの一人ひとりを私は知りませんが、イエス様に会い、恵みを体験したがゆえに、自ら進んで、そして喜んで主に仕えておられます。その彼らの顔は輝いています。目的のない人生から神の国に希望をおいて。祈り、心からの讚美し、この素晴らしい神様の働きに参加しているからです。共に働いてくださる神様にいっさいの栄光をおささげ致します。

最初のころは、上から人を見るような傲慢な思いも私にはあったと思いますが、でも共に礼拝をし、救われた奉仕者の祈りを聞いて、実に神様が生きて働いておられる。神様が集った一人ひとりを愛しておられると肌で感じる様になりました。

ハレルヤ！

だから最近では、キリストの愛がこの者を通して流れて行くのを知るのです。主は一回のみ、飢えた腹を満たすことには満足なならず、本物の愛、すなわち永遠で、無条件の愛をこの働きを通して流し続けておられるのです。死人を生かし、無から有を呼び出される神を具現化する浪速教会「愛の家」の働きによって、キリストの大きな愛の津波が起こり、この日本にアガペーの愛が満たされるようにと祈ります。

「ご挨拶」



牧師 森田幸男  
(日本キリスト教会・大阪北教会)

## 「報いを望まず 奉仕にぞ生きなん」

私は過去にこの「ご挨拶」を何度か書かせて頂きましたが1940年生れですので多分これが最後になると思います。

振り返ると「炊き出し」を受けた経験は戦後、御爺さんに連れられ数駅歩いて鶴見橋で「雑炊」を頂いた事です。「炊き出し」を提供する側の初体験は来年1月で30周年を迎える「阪神・淡路大震災」の時に、神戸・東灘区で半壊した教会の中庭においてでした。雑炊300食位でした。

浪速教会との出会いは偶然の事で、まだ会堂を持たず、現会堂に近い仮屋で集会・炊き出しをしておられた頃です。その後、北教会は西成・愛隣地区での炊き出しに参加するようになり、その後、現在の中之島公園での炊き出しに転じ、今に至っております。

北教会の中之島公園での「炊き出し」は毎月第1・第3水曜日早朝6時と、午前11時に行っていますが、今年で21年になります。この間急な悪天候で中止したのが1回だけで、私達の営み全てが見守りの許に置かれている事を覚えさせられる日々を過ごさせて頂きました。

浪速教会には韓国の学生・青年の研修グループが度々訪れられ、その機会に北教会にも来られて御一緒に炊き出し奉仕をさせて頂きました。そんな中で、忘れられないのは、ヨセフ君という少年がいて、一緒に炊き出しを行なった別れ際、引率の先生を通してヨセフ君が、「僕が死んだら、北教会のこの納骨堂に納めてほしい」と言い残した事です。ヨセフ君は、今はもう一般人になっている事と思います。「炊き出し」は民族の境界・敵対を越えて、進みます。

最近、韓国のテナー歌手、ベ・チェ Cholさんが、日野原重明さん作詞・作曲の「愛のうた」を歌っておられるのを聞き、とても感銘を受けました。その歌詞を下に記して、「ご挨拶」とさせて頂きます。

①我ら今ここに 心を合わせ  
善き業のために この時を過ごさん  
愛の手を求め その声に応えて  
いとしみの心 人々に送らん

②我ら今ここに 力を合わせ  
報いを望まず 奉仕にぞ生きなん  
捧げる喜び 心にぞ溢るる  
愛するあなたに  
愛をば送らん 愛をば送らん



## 宣教チーム・お客様の訪問

今年は宣教チームの訪問が相次ぎました。3月には在日大韓基督教会西部地方会のシオン合唱団が来られ、美しい声で神を賛美し、参加者たちも多くの慰めを受けました。6月にはKBI神学生5人が来られ、共に交わりながらお互いに証しをして恵みに満ち溢れました。8～10月にかけて韓国シンガル教会（12名）、ソウルチャンヒョン教会（8名）、インチョンソンリン教会（20名）、韓神大学院牧会研修生（5名）と学長が来られました。

## 木曜伝道集会

浪速教会が最も力を入れて準備する集会は「木曜伝道集会」です。それには理由があります。大切なお客様が来られるからです。彼らに良くしたことはイエス様に良くしたことであるので、心を込めておもてなしをしています。支援者の皆様の願いに沿って温かいご飯とスープとおかず、それに果物とお土産をお配りしています。心も体も満腹になって微笑みで帰られる彼らの姿を見て、わたしたちスタッフも喜びに満たされています。木曜伝道集会に集まる人数は平均50人で奉仕するスタッフは15人くらいです。



15年前の奉仕者イ・インジェ兄訪問



朴栄子牧師 落語とメッセージ



シオン合唱団訪問

## 金曜炊き出し

最近、来られるお客様がどんどん増えて商売繁盛？（笑）です。金曜炊き出しは場所が西成公園であり、礼拝もないので誰でも気軽に参加できるからだと思います。木曜伝道集会の3倍ぐらいの人数です。平均130人ほど。支援者の皆様からのお米や支援金でボリュームある爆弾おにぎりとおみそ汁を作り、大切なお客様におもてなしができることを感謝申し上げます。「このみそ汁、おいしい！おかわりできますか」とおっしゃるお客様に「はい、どうぞ。これは日本一のおみそ汁ですよ。」と得意げに返事をするスタッフもいます。お客様も「ありがとう」「ごちそう様！」とおっしゃってくださるとスタッフのわたしたちも喜びが溢れます。皆様からご寄付いただいた衣類や生活用品配りは1年で3回ほど炊き出しの横で行いました。この時はやはりいつもより活気に溢れて、普段静かにしてらっしゃる方とも交流できる機会にもなりとても楽しいひと時です。みんなが必要な物を手にして帰られるのでとても嬉しいです。いつもご寄付をありがとうございます。



晴れの日には木の下で



雨の日には屋根の下で



季節物の衣類・日用品配り

## イースター洗礼とクリスマス洗礼者教育

3月のイースターでは2名の兄弟が洗礼を受けました。2人とも受洗後も熱心に礼拝を捧げ、奉仕も頑張っています。一人は武田さん63歳、運転手として体の弱い信徒たちの送迎等を担当しています。八野さん37歳はアルコール依存症で色々大変でしたが、受洗後少しずつ飲む量も減り、徐々に良くなっています。主に感謝！11月24日から12月15日まで毎週日曜日に5人の兄弟姉妹が洗礼者教育を受ける予定です。彼らが真面目に教育を受け、信仰がして神様の家族として天国を受け継ぐように祈っています。



## 奉仕者の声

### 『ひろしです…』

八野 弘 聖徒  
(在日大韓基督教会 浪速教会)

俺は大阪府高石市で生まれました。祖父、父、母、姉、自分の5人家族でした。父親はめちゃくちゃ優しい人で料理も上手でした。ただ酒をよく飲み、酔うと良く喋ったり暴れたりしていました。タバコは途中でやめていました。日曜大工や電気工事をよくしていました。机やタンスを作っていました。母親もやさしくて明るく元気な人でした。酒は飲まないけどタバコは良く吸っていました。姉ちゃんは学年が2つ上でした。俺は小学生までは内気であまり話をしない子でした。そしてじいちゃんは漁師で、いつも煮物料理を作ってくれていてめちゃくちゃ美味しかったのを覚えています。また子どもの俺にはよくお菓子もくれました。



家族みんなで車で和歌山の海へBBQしに遊びに行った思い出があります。また高石ではだんじりも盛んだったので、2～3歳の頃から母や姉と一緒に引っ張ったり走ったり、上に乗せてもらったりしていました。

俺が小学生4年生の時に母親が心臓発作で亡くなり、小学生6年生の時に父親がくも膜下出血で亡くなりました。当時、じいちゃんは生きていましたが、育てる力がなくて、俺と姉は和泉の施設へ入ることになりました。卒業まであと1か月という時でした。施設では子供同士は喧嘩が絶えなかったけれど、先生たちはとてもやさしくて、そこでの生活はとても楽しかったです。イベントもたくさんしてくれて、楽

③

しませてくれました。中高生で友達も増えて、よく喋るようになりました。堺工業高校電気科で勉強をし、卒業後は鉄工場で電気保安やメンテナンスの仕事を約5年勤めました。先輩について仕事をしていましたが、なかなか難しかったです。2交代制で12時間働き続けていました。先輩からのイジメもあり、不眠症が続いて疲れ切ってしまい、会社を辞めて精神病院に2年間入院しました。その後退院したもののまた半年入院し、そこから生活保護を受けて別のメンタルクリニックに通院するようになりました。当時、大阪府中央区に住んでいましたが、家の近くの飲み屋で知り合った人が西成の三角公園を教えてくれて、そこへ通うようになりました。毎日そこでみんなと集まりお酒を飲んでいました。たまに日雇いで働いていましたが、それもお酒を得る為でした。そこで飲み友達だった春田さんが浪速教会の存在を教えてくれ、礼拝に参加するようになりました。金牧師はやさしく接してくれて、市営住宅の保証人にまでなってくれようとしていました。でも、俺が飲み友達と喧嘩になり、それが西成警察署の目の前



だったのですぐに捕まり、約4か月間拘置所にいました。その間も俺を支え続けてくれたのはケンジさんと金牧師でした。裁判では1年求刑、執行猶予3年でした。礼拝に参加してる時に知った「イエス様を信じたら天国へ行ける」「罪が赦される」そのことを覚えて祈り続けました。12月に出所し、教会へ戻り、アットホームナニワの福祉部屋へ入居させてもらいました。12月に洗礼者教育を受け、4月のイースターで洗礼を受ける事が出来ました。今は窮地に陥った時に自分を励まし支えてくれた浪速教会「愛の家」のみんなの為に頑張りたい、もう一度社会復帰して仕事をしたいと思っています。



## 「愛の家」会計中間報告書(2024.11-10.31)

### 【特別特集 浪速教会「愛の家」土地購入報告

2007年12月、北津守4丁目から3丁目の現在の教会堂へ転居しました。あれから17年の月日が経とうとしています。大急ぎで家具屋や町の小さなコンビニだった建物をリフォームし、現在の浪速教会教会堂を作りました。しかし、建物を支える梁がないことや、古い木造建築の老朽化のため、耐震性が全くありません。また、信徒や利用者の高齢化が進む中で階段の行き来がとても難しく、エレベーターの必要性を考えない日はありません。以前は主日礼拝の後の昼食は2階の食堂で大人も子どももみんなで集い、賑やかに食事の時間を過ごしていました。しかし、現在は高齢化で階段の上り下りが困難に思う人が大多数となり、一階の礼拝堂の椅子に付属している小さなテーブルで食事をさせていただくという申し訳ない状況になっています。また近年は地震や災害が増えていますので、今後の安全面を考慮して土地購入を模索していた際に、微力な私達ですが、主からの恵みで近隣の土地を売買の話があり、役員会、信徒総会、地方会、総会での承認を受諾していただき、購入することができました。建築費用は教会内で募っていかなければなりません。教会や「愛の家」の利用者の必要性を祈りながら導きのままに新会堂建築を計画していこうとしています。

収入	24 予算	2024.1-10
定期後援会	1,100,000	910,030
一般後援会	2,000,000	1,245,150
クリスマス献金	1,200,000	178,400
食事献金	0	0
総会支援金	200,000	200,000
地方会支援金	420,000	350,000
御米献金	100,000	110,000
<b>小計</b>	<b>5,020,000</b>	<b>2,993,580</b>
繰越金	2,218,680	2,218,680
<b>合計</b>	<b>7,238,680</b>	<b>5,212,260</b>

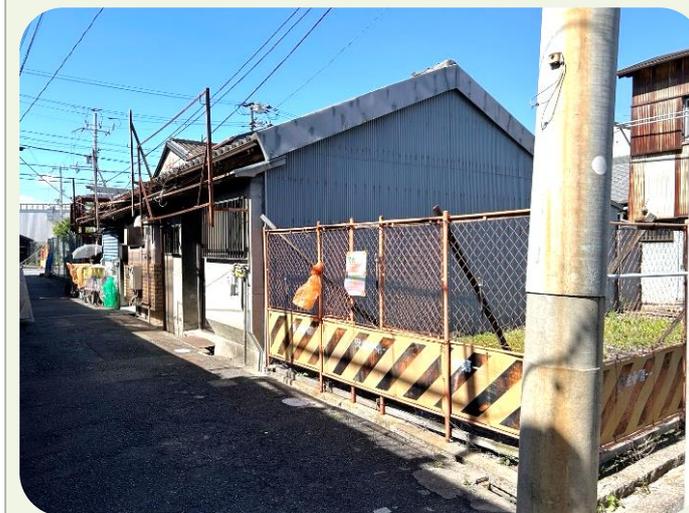
支出	24 予算	2024.1-10
事務・備品・印刷費	250,000	168,811
発送費	100,000	38,210
交通費	50,000	12,310
車両維持費	200,000	138,775
奉仕者支援金	500,000	544,881
研修費	200,000	0
御米代	500,000	248,400
副食費	1,800,000	1,136,871
建築積立金	1,800,000	2,300,000
救済費	500,000	186,033
修理施設費・予備費	1,338,680	15,085
<b>小計</b>	<b>7,238,680</b>	<b>4,789,376</b>
繰越金		422,884
<b>合計</b>	<b>7,238,680</b>	<b>5,212,260</b>

### 教会学校の子どもたち

#### 奉仕に目覚める！

浪速教会の教会学校には3人の学生たちがいます。2人は高校生になり大人の礼拝に参加するようになると同時に、何か教会のお手伝いをしたいという想いが湧き溢れ、ピアノの伴奏やパソコン操作、幼児のお世話などの奉仕をしてくれています。もう一人は小学生でお姉ちゃんたちに一生懸命ついていこうと頑張っています。

春休みには教会の外階段のペンキ塗りや「愛の家」ニュースレターの作成を手伝ってくれました。





## 路上生活者支援のための クリスマス献金のお願い

御子イエスのお誕生を待ち望む季節となりました。支援者の皆様におかれましては、ますますご活躍のこととお喜び申し上げます。平素は私ども、浪速教会「愛の家」の活動へのご理解、ご協力を賜り、まことにありがとうございます。

この一年も主の御守りと導きにより、浪速教会「愛の家」は皆様からの多くの愛を受け、またその愛を分かち合う活動ができましたことを心より感謝申し上げます。2023年7月以降からコロナ感染拡大予防策として休止していた室内での大勢での伝道集会や食事提供を再開し、徐々に人数が戻ってきており、増加傾向にあります。また海外から浪速教会「愛の家」の人々や働きを覚えて訪問し、会いに来てくださる兄弟・姉妹も多くいらっしゃいます。こうしていつも覚えて下さり、訪問して下さることにより私達も励めを受け、励まされ、奉仕の業にもいっそう励むことができます。また韓国をはじめとする外国からの宣教チームや日本の志のある方々（また企業や団体）のご奉仕・ご支援を受け、また伝道集会や炊き出しの参加者の心からの献げ物により、失業者の方たちはもちろん、教会に集う兄弟姉妹、「愛の家」に関わる全ての人々が「5つのパンと2匹の魚」の出来事のように心もお腹も神様の愛で満たされる一年を過ごすことができました。

今年度は一段と寒暖差の激しく、近頃では風の冷たさが身にしみてくるこの季節、路上生活を余儀なくされている方や一人で寂しく生活されている西成の仲間を思うと胸が痛くなります。今年も皆が無事に冬を乗り越えていくことができますように、お祈りください。また一人でも多くの西成の仲間が、主に出会い、主に新たにされて、残りの人生を主と共に歩む決心へと導かれますよう、お祈りくださいますよう重ねてお願い申し上げます。

現在、私ども「愛の家」は炊き出しを一週間に2回行っております。金曜炊き出しには毎回約150人～200人、木曜集会にも常時80人近くの路上生活者や失業者の方々が温かい食事を求めて並べられます。炊き出しの実際の経費として、毎週57,000円を支出しております。（お米50kg・12,000円、副食費45,000円、合計57,000円）

力なく、小さな赤ちゃんとして私たちのもとへとおいでくださった主イエス様のお誕生を喜ぶこのとき。路上生活や家族がいない一人暮らしを強いられる方々に、御子イエスのお誕生の喜びと愛と希望を届けることができますように、クリスマス献金のご協力をよろしくお願い申し上げます。

**2024年度 献金目標額：100万円**

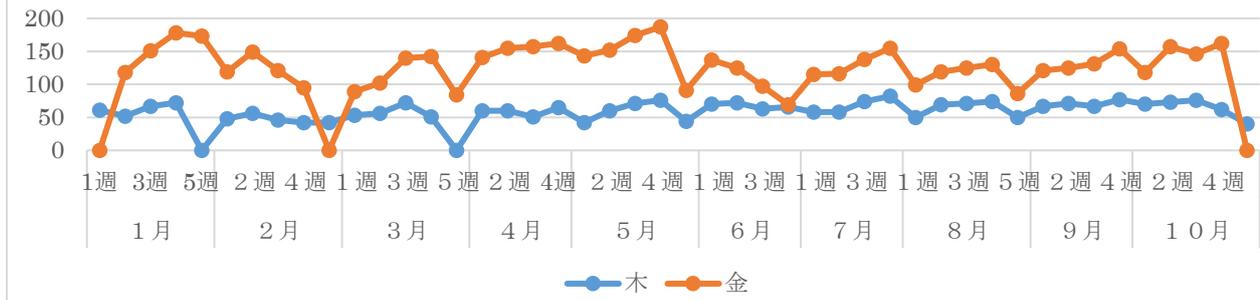
- ◇ 定期、一般後援者募集  
一般後援：1000円以上、定期後援：毎月1000円以上
- ◇ 衣類、生活用品、靴、靴下、下着、鞆、タオル、ホッカイロ、食材、お米を送って下さい（スーツ類は需要が少なくなっています）

献金振込先（ゆうちょ銀行）

郵便振替：00930-0-299392 口座名：在日大韓基督教会浪速教会  
送り先：〒557-0061 大阪市西成区北津守3-2-3浪速教会「愛の家」  
Tel 06-6561-4712、6562-0109、Fax 6561-4709  
E-mail:ainoie@msn.com ホームページ：www.ainoie.org

2024年12月  
在日大韓基督教会 浪速教会「愛の家」  
金 鐘 賢 牧師

## 2024年集会・炊き出し参加者人数表



## 「愛の家」の人々

### 献金者お名前(敬称略・順不同)

(2024年3月1日～2024年10月31日)

#### 定期後援金

グッド・サマリタン・チャーチ 大阪淡路チャペル・洲本チャペル、大阪東南キリスト教会、在日大韓基督教会関西地方会、豊中第一復興教会、ジム&ダーラ・スナイプ、金栄吉・李香蘭、金鐘賢・姜貞淑、大木正典、金英姫・森元孝、市川和俊、平野竜一・真希、朴栄子、徳山愛子、当重茜、匿名

#### 一般後援金

グッド・サマリタン・チャーチ洲本チャペル、長居教会たんぼぼ、豊橋教会、名古屋教会女性会、布施教会重松貿易株式会社、韓国の支援者の皆様、仁川ソリン教会、姫田光之、山本覚、岩坂二規、野津道代、長澤愛子、木村敏子、梨原ひろ子、下田晶、申ヨンソプ・清水のぞみ、尹サンジュン、ファン・ユジン、秦玉子炊き出し参加者、匿名

#### イースター献金

南浦和教会、梁漢順

#### クリスマス献金

川崎教会、名古屋教会、河内常男、

#### お米、お米献金

洲本チャペル、ぐるり農園、梁漢順、河内常男、匿名

#### 食材

フードバンク大阪、フードバンク関西、ぐるり農園、国際飢餓対策機構、伊藤まさみ、西成郵便局

#### アルミ缶献金

「愛の家」に通う兄弟たち、北津守町有志

#### 衣類、靴、鞆、生活用品、ふとん類、マスク、家具

グッド・サマリタン・チャーチ、女子ご受難会、松井明美、ぐるり農園、西成郵便局、北津守町有志、匿名

「令和の米騒動」が起きるなんて誰が予想したでしょうか。今年の8月末頃から10月まで、どこのスーパーや生活用品店、ホームセンターまでも一切のお米が姿を消しました。教会の食事はともかく、「愛の家」の週2回の炊き出しのお米だけでも確保しようと話し合っていました。「今週分はあるけれど、来週はどうなるかな」と毎週話し合っていました。ちょうど話し合った数日後にスーパーで10袋、20袋が売り出され(時には個数限定されずに)、値段は上がりましたが、他のお客様に迷惑にならぬように数袋ずつ購入させてもらったり、支援者の方から沢山の玄米を送っていただきました。神様の素晴らしい計らいによって、また皆様のお祈りとご協力により、お米を切らすことなく、またご飯の量も減らしたりすることもなく、難を乗り越える事ができました。ハレルヤー！  
主に感謝いたします！

みなさま、ありがとうございます！

**主の恵はどこしえまで！！**

発行責任者 金鐘賢

〒557-0061 大阪市西成区北津守 3-2-3

浪速教会「愛の家」内

TEL 06-6561-4712(教会)

E-mail: [ainoie@msn.com](mailto:ainoie@msn.com)

ホームページ: [www.ainoie.org](http://www.ainoie.org)

郵便振替口座: 在日大韓基督教会浪速教会

00930-0-299392

